

ENEOS 国際学会発表支援事業報告書

2023 年 10 月 3 日

工学部長・工学研究科長 殿

工学部・工学研究科修士課程 (どちらか○で囲む)

所属学科・専攻・回生 材料工学 学科 専攻 2 回生

学生番号 XXXXXXXXXX

氏 名 山本 健太郎

山本健太郎 印又はサイン

私は、国際学会発表（ポスター発表含）を、下記のとおり行ないましたのでご報告いたします。

記

1. 参加期間 2023 年 9 月 3 日から 2023 年 9 月 5 日

2. 会場（開催国・場所・機関等）

国際会議: 17th European Congress and Exhibition on Advanced Materials and Processes - FEMS EUROMAT 2023

開催国・場所: ドイツ連邦共和国, Frankfurt am Main, Goethe University

開催機関: Deutsche Gesellschaft für Materialkunde

3. 発表成果（概要）

Cu-Al 合金の室温引張変形挙動と変形組織発達の結晶方位依存性に及ぼす積層欠陥エネルギー (SFE) の影響についてポスター発表を行った。本発表では、種々の SFE を有する Cu-Al 合金の室温引張変形組織発達の結晶方位依存性を系統的に調査した結果を示し、SFE とマクロな力学特性の関係について議論した。本会議には構造材料のみならず、材料科学に関する様々な分野の専門家が参加しており、他分野の研究者から実験手法の妥当性やデータ処理の合理性についてコメントを頂き、議論することができた。また、同様の合金系の転位組織を調べている研究者達とも意見交換することができ、今後の研究の考察に関わる知見を得ることができた。